

中期又は長期留学における演習科目の履修に関する申合せ

平成28年7月21日
多文化社会学部長裁定

中期又は長期留学における演習科目の履修について、次のとおり申し合わせる。

(中期又は長期留学における演習科目の履修)

1. 中期又は長期留学をする学生（以下「学生」という。）については、原則として、留学期間中における演習科目（多文化社会学部規程別表第2に掲げる演習科目をいう。）の履修は認めず、留学先大学にて取得した演習系科目の単位の振替認定手続きにより単位認定を行うものとする。
2. 1にかかわらず、学生が次に掲げる要件のいずれかを満たし、留学期間中に演習科目を履修することが必要であると教務委員会が認めたときは、通学による対面授業に加えて、長崎大学学則第32条第3項の規定に基づき、多様なメディアを高度に利用して行う授業（以下「メディアを利用した授業」という。）により、当該演習科目を履修させることができる。
 - (1) 留学先大学において演習系科目が提供されない場合
 - (2) その他教務委員会が必要と認めた場合
3. この申合せにおいて、「メディアを利用した授業」とは、「大学設置基準第25条第2項の規定に基づき、大学が履修させることができる授業について定める件」（平成13年3月30日文科省告示第51号）に基づき、通信衛星、光ファイバ等を用いることにより、多様なメディアを高度に利用して、文字、音声、静止画、動画等の多様な情報を一体的に扱うもので、次に掲げるいずれかの要件を満たし、学部において、長崎大学学則第32条第1項に規定する授業に相当する教育効果を有すると認めたものであること。
 - (1) 同時かつ双方向に行われるものであって、かつ、授業を行う教室等以外の教室、研究室又はこれに準ずる場所において履修させるもの
 - (2) 毎回の授業の実施に当たって、当該授業を行う指導教員が当該授業の終了後すみやかにインターネットその他の適切な方法を利用することにより、設問回答、添削指導、質疑応答等による十分な指導を併せ行うものであって、かつ、当該授業に関する学生等の意見の交換の機会が確保されているもの

(中期又は長期留学における演習科目の履修にかかる手続き)

4. 留学期間中の演習科目の履修を希望する学生は、当該授業を行う指導教員と相談の上、次に掲げる書類を添えて、教務委員会に申し出るものとする。
 - (1) 中期又は長期留学における演習科目の履修願（別記様式第1号）
 - (2) 履修を希望する演習科目のシラバス
 - (3) 演習科目の履修が必要な根拠を証明する書類
5. 教務委員会は、4の申し出があったときは、教務委員会の議を経て、留学期間中の演習科目の履修を認めるものとする。
6. 留学期間中の演習科目の履修を認められた学生は、履修しようとする演習科目について、所定の期日までに登録しなければならない。

(中期又は長期留学における演習科目の実施方法)

7. 中期又は長期留学における演習科目の実施については、全開講数の3分の2以上は留学期間(留学期間前後を含む)に「対面授業」を実施することとし、残りの3分の1以下について、「メディアを利用した授業」の実施を認めることとする。
8. 7の「対面授業」は、教室、演習室、教員研究室において実施することとする。授業内容は当該演習科目のシラバスに基づき、90分を1開講回として取り扱う。
9. 7の「メディアを利用した授業」は、3に基づき、授業を行う教室以外の教室、自習室、自宅などのインターネットが利用可能な環境下において、主体的学習促進支援システム(LACS)、Skype、メール等の多様なメディアを高度に利用して実施することとする。
10. 7の「メディアを利用した授業」は、指導教員と学生、当該学生と当該演習科目を受講する他の学生間の意見の交換の機会を、十分に配慮するものとする。

(成績評価の方法・基準)

11. 留学期間中に演習科目を履修した学生の成績評価・基準については、当該演習科目を受講した他の学生と相違がないよう十分に配慮するものとする。

(中期又は長期留学における演習科目の実施報告)

12. 留学期間中の学生に演習科目の指導を行った指導教員は、指導を行った日時、成績評価理由、指導手段及び指導内容について、中期又は長期留学における演習科目の履修報告書(別記様式第2号)を作成し、学生の留学期間終了後に教務委員会に報告しなければならない。

附 則

この申合せは、平成28年7月21日から施行し、平成26年度入学者から適用する。

附 則

この申合せは、平成29年12月21日から施行し、平成26年度入学者から適用する。

(別記様式第1号)

中期又は長期留学における演習科目の履修願

平成 年 月 日

教務委員長 殿

多文化社会学科 _____ コース

学 生 番 号 _____

氏 名 _____

下記のとおり、中期又は長期留学における演習科目の履修を希望するので申請します。

留学先大学			
留学期間			
履修科目	科目名		開講学期・曜日・校時
申請理由			
授業計画			
授業方法			
成績評価の方法・基準			
指導教員	所属・職名		
	氏 名		印

※授業計画、授業方法、成績評価の方法・基準及び指導教員欄は指導教員が記入してください。

※シラバス及び演習科目の履修が必要な根拠を証明する書類を添付してください。

